

## 資 料 目 次

- 資料1 . . . . . 平成25年度魅力ある学部等設置検討調査報告書  
(新潟県総務管理部大学・私学振興課作成 委託先 JTB)
- 資料2 . . . . . 新潟経営大学観光経営学部観光経営学科(仮称)設置構想  
についての学生確保の見通し調査ご報告書  
(株紀伊國屋書店、株高等教育総合研究所作成)
- 資料3 . . . . . 新潟日報新聞 平成26年9月6日付記事
- 資料4 . . . . . 新潟経営大学観光経営学部観光経営学科(仮称)設置構想  
についての人材需要の見通し調査ご報告書  
(株紀伊國屋書店、株高等教育総合研究所作成)

## 資料 1

※著作権者の許諾が得られない書類等

### 1 書類等の題名

「平成 25 年度魅力ある学部等設置検討調査報告書」

本文 2 ページで使用

### 2 出典

新潟県総務管理部 大学・私学振興課作成

委託先 株式会社 JTB 総合研究所

### 3 引用範囲

「平成 25 年度魅力ある学部等設置検討調査報告書」 P 1 ~ P 4 6

### 4 その他の説明

特になし

新潟経営大学  
観光経営学部観光経営学科（仮称）  
設置構想についての学生確保の見通し調査  
ご報告書

株式会社 紀伊國屋書店  
株式会社 高等教育総合研究所

# 目 次

## 学生確保の見通し調査（短期大学生へのアンケート調査）結果

1	アンケート 概要	1
2	全質問項目の集計結果	3
3	集計結果の分析	14
<b>添付資料</b>		
	【添付資料①】 設置構想についての高校生アンケート調査票	26
<b>別紙資料</b>		
	【別紙資料①】 日本私立学校振興・共済事業団 私立大学等入学志願動向（平成 26 年度）	30
	【別紙資料②】 日本私立学校振興・共済事業団 私立大学等入学志願の過去 5 年間の動向	31
	【別紙資料③】 観光関連の学部・学科のある大学一覧	32
	【別紙資料④】 近隣にある私立大学の観光学系における募集状況	33
	全国にある私立大学のビジネス×観光学系における募集状況	

## 1. 高校生アンケート 概要

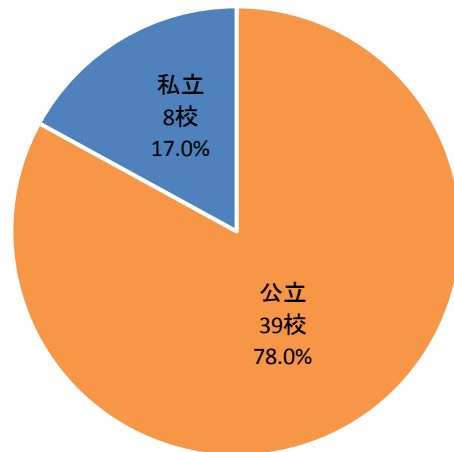
- ◆調査の目的 : 本調査は、新潟経営大学が平成 28 年 4 月設置に向けて構想中の観光経営学部観光経営学科（仮称）の学生確保の見通しを、大学外の公正な第三者機関により高校生へのアンケートを用いて測ることを目的とする。
  
- ◆調査期間 : 平成 26 年 7 月
  
- ◆調査対象 : 平成 28 年 4 月設置をめざす観光経営学部観光経営学科（仮称）に進学する可能性が最も高い、平成 26 年度の高校 2 年生を調査対象とした。
  
- ◆調査方法 : 新潟県内にある高等学校 102 校のうち、新潟経営大学への通学可能範囲と思われる高等学校 47 校および、観光経済を基盤とする佐渡市内や上越地域の高等学校 7 校の合計 54 校に実施を依頼し、許可を頂いた 47 校に新潟経営大学観光経営学部観光経営学科（仮称）の説明が入ったアンケート用紙を送付。  
各高校の教員が調査対象である高校 2 年生にアンケート用紙を配布の上、回答後その場で回収した。
  
- ◆調査内容 : アンケート項目は全 10 問で、全て選択肢式とした。  
主な質問内容は、以下の通りである。
  - 『回答者の基本情報（性別・居住地）について』
  - 『回答者の高校卒業後の希望進路について』
  - 『新潟経営大学観光経営学部観光経営学科（仮称）への進学意欲について』
  
- ◆実施校 : 47 校 (実施率 87.0% / 依頼数 54 校)
  
- ◆有効件数 : 7,741 件 (回収件数 7,846 件 / 有効件数率 98.7%)

◆実施高校：新潟県内の高等学校で、新潟経営大学へ通学可能範囲と思われる高等学校 47 校および、観光経済を基盤とする佐渡市内や上越地域の高等学校 7 校の合計 54 校にアンケート実施の依頼を行い、了解が得られた 47 校よりアンケート用紙を回収した。

1. 県別の実施高校数

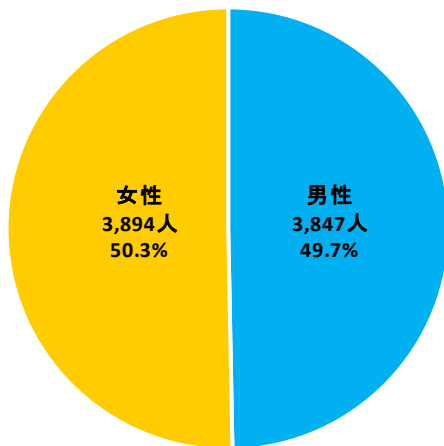
市町村	公立	私立	合計	割合
新潟市	14	4	18	38.3%
長岡市	4	2	6	12.8%
三条市	2	0	2	4.3%
新発田市	3	1	4	8.5%
加茂市	2	1	3	6.4%
村上市	1	0	1	2.1%
燕市	2	0	2	4.3%
糸魚川市	1	0	1	2.1%
五泉市	2	0	2	4.3%
上越市	2	0	2	4.3%
阿賀野市	1	0	1	2.1%
佐渡市	4	0	4	8.5%
阿賀町	1	0	1	2.1%
合計	39	8	47	100.0%
割合	83.0%	17.0%	100.0%	

2. 設置者別の実施高校数

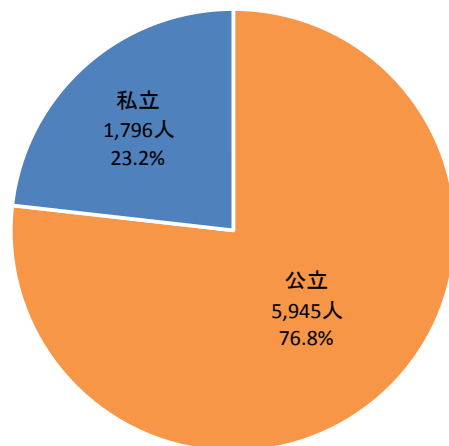


◆実施人数：7,741人（有効件数回答）

1. 男女別の実施人数



2. 在籍高校設置別の実施人数



## 2. 高校生アンケート 全質問項目の集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数第二位を四捨五入。

3～13 ページは、アンケートで回答を得た高校生 (7,741 人) の回答結果に基づく全質問項目の集計結果である。

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

選択項目	回答数	構成比
1. 男性	3,847	49.7%
2. 女性	3,894	50.3%
(無回答)	0	0.0%
合計	7,741	100.0%

問2 あなたの居住地を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

選択項目	回答数	構成比
1. 新潟市	3,217	41.6%
2. 長岡市	812	10.5%
3. 三条市	423	5.5%
4. 柏崎市	13	0.2%
5. 新発田市	555	7.2%
6. 小千谷市	34	0.4%
7. 加茂市	149	1.9%
8. 十日町市	8	0.1%
9. 見附市	101	1.3%
10. 村上市	203	2.6%
11. 燕市	405	5.2%
12. 糸魚川市	109	1.4%
13. 妙高市	23	0.3%
14. 五泉市	341	4.4%
15. 上越市	236	3.0%
16. 阿賀野町	241	3.1%
17. 佐渡市	374	4.8%
18. 魚沼市	20	0.3%
19. 南魚沼市	11	0.1%
20. 胎内市	109	1.4%

21. 聖籠町	112	1.4%
22. 弥彦村	60	0.8%
23. 田上町	59	0.8%
24. 阿賀町	71	0.9%
25. 出雲崎町	6	0.1%
26. 湯沢町	2	0.0%
27. 津南町	0	0.0%
28. 刈羽村	2	0.0%
29. 関川村	30	0.4%
30. 粟島浦村	6	0.1%
31. その他	9	0.1%
(無回答)	0	0.0%
合計	7,741	100.0%

**問3 現在のところ興味のある高校卒業後の進路をすべて教えてください。(あてはまるものすべてに○)**

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答者 7,741 人のうち、各項目を挙げた者の割合。

選択項目	回答数	構成比
1. 四(六)年制大学	3,336	43.1%
2. 短期大学	1,123	14.5%
3. 専門学校	3,439	44.4%
4. 就職	2,391	30.9%
5. その他	85	1.1%
(無回答)	28	0.4%



問4 現在のところ、あなたの興味のある分野をお答えください。(1番目)

選択項目	回答数	構成比
1. 文学・歴史・心理	667	8.6%
2. 経済・経営・ビジネス	903	11.7%
3. 法学・政治	129	1.7%
4. 社会・観光・社会福祉	304	3.9%
5. 外国語・国際関係	306	4.0%
6. 教育・保育	883	11.4%
7. 理学・工学・情報	993	12.8%
8. 農・畜産・水産	266	3.4%
9. 医学・歯学・薬学	207	2.7%
10. 医療	588	7.6%
11. 栄養・家政	559	7.2%
12. スポーツ・健康科学	654	8.4%
13. 芸術	573	7.4%
14. その他	611	7.9%
(無回答)	98	1.3%
合計	7,741	100.0%

問4 あなたの興味のある分野をお答えください。(第2希望)

選択項目	回答数	構成比
1. 文学・歴史・心理	742	9.6%
2. 経済・経営・ビジネス	927	12.0%
3. 法学・政治	198	2.6%
4. 社会・観光・社会福祉	592	7.6%
5. 外国語・国際関係	336	4.3%
6. 教育・保育	927	12.0%
7. 理学・工学・情報	436	5.6%
8. 農・畜産・水産	455	5.9%
9. 医学・歯学・薬学	421	5.4%
10. 医療	385	5.0%
11. 栄養・家政	486	6.3%
12. スポーツ・健康科学	713	9.2%
13. 芸術	490	6.3%
14. その他	142	1.8%
(無回答)	491	6.3%
合計	7,741	100.0%

問4 あなたの興味のある分野をお答えください。(第3希望)

選択項目	回答数	構成比
1. 文学・歴史・心理	720	9.3%
2. 経済・経営・ビジネス	708	9.1%
3. 法学・政治	318	4.1%
4. 社会・観光・社会福祉	695	9.0%
5. 外国語・国際関係	377	4.9%
6. 教育・保育	894	11.5%
7. 理学・工学・情報	324	4.2%
8. 農・畜産・水産	435	5.6%
9. 医学・歯学・薬学	374	4.8%
10. 医療	318	4.1%
11. 栄養・家政	505	6.5%
12. スポーツ・健康科学	682	8.8%
13. 芸術	484	6.3%
14. その他	125	1.6%
(無回答)	782	10.1%
合計	7,741	100.0%

問5 あなたが進学先を選択する際に、どのようなことを重視しますか。(1番目)

選択項目	回答数	構成比
1. 学びたい学部・学科・コースがある	3,565	46.1%
2. 専門分野を深く学べる	596	7.7%
3. 教育方針やカリキュラムが魅力的	86	1.1%
4. 自分の興味や可能性が上げられる	506	6.5%
5. 教育内容のレベルが高い	36	0.5%
6. 国際的センスが身につく	32	0.4%
7. クラブ・サークル活動が盛ん	143	1.8%
8. 学生生活が楽しめる	214	2.8%
9. 学力レベルが自分に合っている	346	4.5%
10. 入試方式が自分に合っている	21	0.3%
11. 伝統や実績がある	46	0.6%
12. 校風や雰囲気がよい	65	0.8%
13. 有名である	35	0.5%
14. 学習設備や環境が整っている	31	0.4%
15. 自宅から通える	347	4.5%
16. 学費が安い	273	3.5%
17. 資格取得に有利である	251	3.2%
18. 就職に有利である	558	7.2%
19. 将来の選択肢が増える	261	3.4%
20. 卒業後に社会で活躍できる	210	2.7%
(無回答)	119	1.5%
合計	7,741	100.0%

問5 あなたが進学先を選択する際に、どのようなことを重視しますか。(2番目)

選択項目	回答数	構成比
1. 学びたい学部・学科・コースがある	583	7.5%
2. 専門分野を深く学べる	947	12.2%
3. 教育方針やカリキュラムが魅力的	206	2.7%
4. 自分の興味や可能性が上げられる	655	8.5%
5. 教育内容のレベルが高い	70	0.9%
6. 国際的センスが身につく	73	0.9%
7. クラブ・サークル活動が盛ん	196	2.5%
8. 学生生活が楽しめる	531	6.9%
9. 学力レベルが自分に合っている	572	7.4%
10. 入試方式が自分に合っている	63	0.8%
11. 伝統や実績がある	74	1.0%
12. 校風や雰囲気がよい	230	3.0%
13. 有名である	71	0.9%
14. 学習設備や環境が整っている	119	1.5%
15. 自宅から通える	532	6.9%
16. 学費が安い	548	7.1%
17. 資格取得に有利である	520	6.7%
18. 就職に有利である	748	9.7%
19. 将来の選択肢が増える	505	6.5%
20. 卒業後に社会で活躍できる	291	3.8%
(無回答)	207	2.7%
合計	7,741	100.0%

問5 あなたが進学先を選択する際に、どのようなことを重視しますか。(3番目)

選択項目	回答数	構成比
1. 学びたい学部・学科・コースがある	346	4.5%
2. 専門分野を深く学べる	430	5.6%
3. 教育方針やカリキュラムが魅力的	327	4.2%
4. 自分の興味や可能性が上げられる	635	8.2%
5. 教育内容のレベルが高い	64	0.8%
6. 国際的センスが身につく	92	1.2%
7. クラブ・サークル活動が盛ん	169	2.2%
8. 学生生活が楽しめる	709	9.2%
9. 学力レベルが自分に合っている	395	5.1%
10. 入試方式が自分に合っている	54	0.7%
11. 伝統や実績がある	75	1.0%
12. 校風や雰囲気がよい	373	4.8%
13. 有名である	91	1.2%
14. 学習設備や環境が整っている	265	3.4%
15. 自宅から通える	493	6.4%
16. 学費が安い	673	8.7%
17. 資格取得に有利である	318	4.1%
18. 就職に有利である	877	11.3%
19. 将来の選択肢が増える	476	6.1%
20. 卒業後に社会で活躍できる	609	7.9%
(無回答)	270	3.5%
合計	7,741	100.0%

問6 あなたは新潟経営大学が計画中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」に興味・関心をもちましたか。(あてはまるもの1つに○)

選択項目	回答数	構成比
1. 興味・関心をもった	318	4.1%
2. やや興味・関心をもった	1,147	14.8%
3. どちらともいえない	3,630	46.9%
4. 興味・関心をもたなかった	2,302	29.7%
(無回答)	344	4.4%
合計	7,741	100.0%

以下の問7は、問6で「1. 興味・関心をもった」「2. やや興味・関心をもった」を選択した 1,465 人が回答対象である。

問7 あなたが新潟経営大学 観光経営学部観光経営学科(仮称)に興味・関心をもった理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

選択項目	回答数	構成比
1. 新潟県初の観光系学部・学科であるから。	622	42.5%
2. もともと観光分野に興味・関心をもっているから。	396	27.0%
3. 将来、地域の活性化に貢献したいと考えているから。	235	16.0%
4. グローカル(グローバル+ローカル)な人材を目指したいから。	204	13.9%
5. 新潟経営大学に興味をもっているから。	107	7.3%
6. 通学が便利であるから。	82	5.6%
(無回答)	22	1.5%

以下の問8は、問6で「1. 興味・関心をもった」「2. やや興味・関心をもった」を選択した 1,465 人が回答対象である。

問8 あなたは新潟経営大学が計画中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」を受験したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

選択項目	回答数	構成比
1. 受験したい	78	5.3%
2. 受験を検討したい	205	14.0%
3. どちらともいえない	724	49.4%
4. 受験しない	434	29.6%
(無回答)	24	1.6%
合計	1,465	100.0%

以下の問9は、問8で「1. 受験したい」「2. 受験を検討したい」を選択した 283 人が回答対象である。

問9 あなたは新潟経営大学が計画中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」を受験し合格した場合、進学したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

選択項目	回答数	構成比
1. 進学したい	108	38.2%
2. 併願大学の結果によっては進学したい	102	36.0%
3. 進学しない	12	4.2%
4. まだわからない	59	20.8%
(無回答)	2	0.7%
合計	283	100.0%



以下の問 10 は、問6で「3. どちらともいえない」「4. 興味・関心をもたなかった」、  
問8で「3. どちらともいえない」「4. 受験しない」  
をそれぞれ選択した 7,090 人が回答対象である。

問 10 あなたが新潟経営大学が計画中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」に興味・関心をもてない、または受験に前向きになれない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答者 7,090 人のうち、各項目を挙げた者の割合。

選択項目	回答数	構成比
1. 構想内容に魅力を感じないから。	1,124	15.9%
2. 興味・関心のある学問分野がないから。	3,006	42.4%
3. 興味・関心のある学問分野はあるが、他大学への進学を検討したいから。	758	10.7%
4. 新設学科に進学するのは不安だから。	263	3.7%
5. 自宅からの通学が不便そうだから。	785	11.1%
6. もっと詳しく情報を得た上で検討したいから。	1,225	17.3%
7. 大学進学以外の進路を検討しているから。	1,219	17.2%
8. その他	288	4.1%
(無回答)	825	11.6%

### 3. 全国高校生アンケート 集計結果の分析

※「構成比」(%)は、小数第二位を四捨五入

#### 分析 1

##### 回答を得た高校生の基本情報

本調査は新潟県内の高校 47 校に在籍している平成 26 年度の高校 2 年生を対象に実施し、7,741 人より回答を得た。グラフ 1-1 が示す通り、本アンケートは「男性」が 3,847 人(49.7%)、「女性」が 3,894 人(50.3%) で実施した調査内容となっている。

また、表 1-2 が示す通り、回答を得た高校 2 年生の居住地としてもっとも多かったのは「新潟市」で 3,217 人(7,741 人のうち 41.6%)、2 番目は「長岡市」で 812 人(同 10.5%)、3 番目は「新発田市」で 555 人(同 7.2%)、4 番目は「三条市」で 423 人(同 5.5%)であった。本調査は新潟経営大学の所在地である新潟県加茂市を中心とした新潟県内の各高校で実施し、99.9%が新潟県内に居住していると回答していることから、調査結果の適性は十分に担保しているといえる。

グラフ 1-1 回答を得た高校生の性別

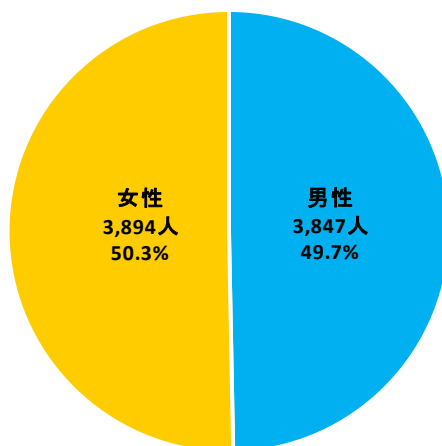


表 1-2 回答を得た高校生の居住地（構成比順）

選択項目	回答数	構成比
新潟市	3,217	41.6%
長岡市	812	10.5%
新発田市	555	7.2%
三条市	423	5.5%
燕市	405	5.2%
佐渡市	374	4.8%
五泉市	341	4.4%
阿賀野町	241	3.1%
上越市	236	3.0%
村上市	203	2.6%
加茂市	149	1.9%
聖籠町	112	1.4%
糸魚川市	109	1.4%
胎内市	109	1.4%
見附市	101	1.3%
阿賀町	71	0.9%
弥彦村	60	0.8%
田上町	59	0.8%
小千谷市	34	0.4%
関川村	30	0.4%
妙高市	23	0.3%
魚沼市	20	0.3%
柏崎市	13	0.2%
南魚沼市	11	0.1%
十日町市	8	0.1%
出雲崎町	6	0.1%
粟島浦村	6	0.1%
湯沢町	2	0.0%
刈羽村	2	0.0%
津南町	0	0.0%
その他	9	0.1%
無回答	0	0.0%
合計	7,741	100.0%

## 分析 2

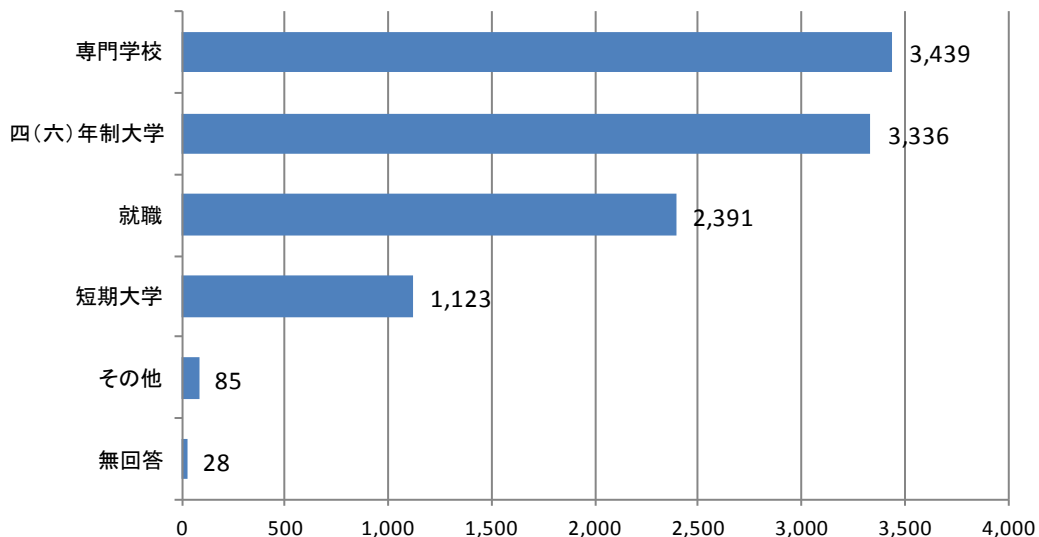
### 高校生における進学への考え方

高校2年生に現在興味のある高校卒業後の進路について質問したところ、グラフ 2-1 が示す通り、回答を得た高校生 7,741 人のうち、もっとも多い回答は 44.4%にあたる 3,439 人が回答した「専門学校」であった。2 番目は 43.1%にあたる 3,336 人が回答した「四(六)年制大学」で、3 番目は 30.9%にあたる 2,391 人が回答した「就職」であった。

興味のある分野について 1 番目から 3 番目を質問しており、各回答結果を合計したところ、グラフ 2-2・表 2-3 が示す通り、もっとも多かったのは「教育・保育」で 2,704 人 (7,741 人のうち 34.9%) が回答した。2 番目は「経済・経営・ビジネス」で 2,538 人 (同 32.8%)、3 番目は「文学・歴史・心理」で 2,129 人 (同 27.5%) であった。

また、進学先を選択する際に重視することについて 1 番目から 3 番目を質問し、上記と同様に各回答結果を合計したところ、表 2-4 が示す通り、もっとも多かったのは「学びたい学部・学科・コースがある」で 4,494 人 (7,741 人のうち 58.1%) が回答した。2 番目は「就職に有利である」で 2,183 人 (同 28.2%)、3 番目は「専門分野を深く学べる」1,973 人 (同 25.5%) であった。

グラフ 2-1 高校卒業後の希望進路



グラフ 2-2 高校生が興味のある分野 ※1 番目～3 番目の合計（回答の多い順）

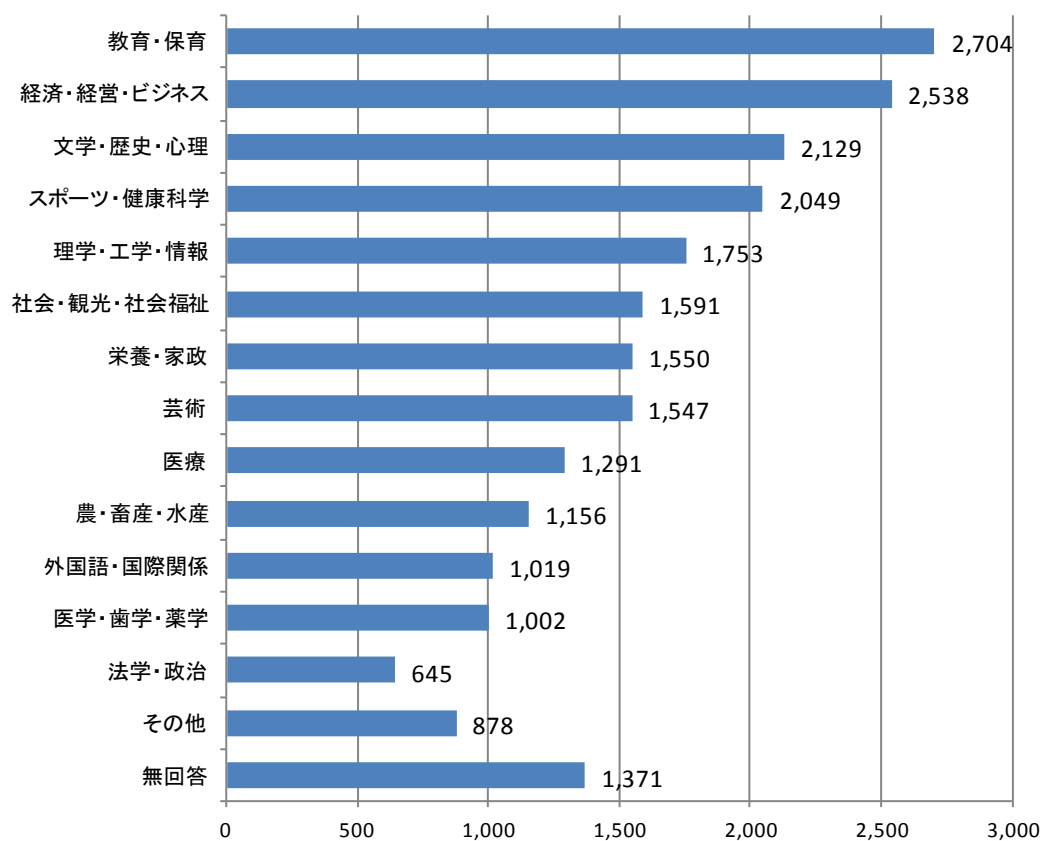


表 2-3 高校生が興味のある分野 ※1 番目～3 番目の合計（構成比順・上位 5 項目）

選択項目	回答数	構成比
教育・保育	2,704	34.9%
経済・経営・ビジネス	2,538	32.8%
文学・歴史・心理	2,129	27.5%
スポーツ・健康科学	2,049	26.5%
理学・工学・情報	1,753	22.6%

※ 構成比は回答を得た 7,741 人のうち、各項目を回答した割合。

表 2-4 高校生が進学先の選択において重視すること ※1 番目～3 番目の合計 (構成比順)

選択項目	回答数	構成比
学びたい学部・学科・コースがある	4,494	58.1%
就職に有利である	2,183	28.2%
専門分野を深く学べる	1,973	25.5%
自分の興味や可能性が上げられる	1,796	23.2%
学費が安い	1,494	19.3%
学生生活が楽しめる	1,454	18.8%
自宅から通える	1,372	17.7%
学力レベルが自分に合っている	1,313	17.0%
将来の選択肢が増える	1,242	16.0%
卒業後に社会で活躍できる	1,110	14.3%
資格取得に有利である	1,089	14.1%
校風や雰囲気がよい	668	8.6%
教育方針やカリキュラムが魅力的	619	8.0%
クラブ・サークル活動が盛ん	508	6.6%
学習施設や環境が整っている	415	5.4%
国際的センスが身につく	197	2.5%
有名である	197	2.5%
伝統や実績がある	195	2.5%
教育内容のレベルが高い	170	2.2%
入試方式が自分に合っている	138	1.8%
無回答	596	7.7%

※ 構成比は回答を得た 7,741 人のうち、各項目を回答した割合。

### 分析 3

#### 計画中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」への進学意欲

グラフ 3-1 が示す通り、回答を得た高校生 7,741 人のうち、新潟経営大学が計画中の観光経営学部観光経営学科（仮称）に「興味・関心をもった」と回答したのは 318 人（7,741 人のうち 4.1%）、「やや興味・関心をもった」と回答したのは 1,147 人（同 14.8%）であった。合計で 18.9%にあたる 1,465 人より、観光経営学部観光経営学科（仮称）に興味・関心を示す回答を得られた。

上記の観光経営学部観光経営学科（仮称）に興味・関心を示した 1,465 人を対象に、興味・関心をもった理由を質問した。その結果、表 3-2 が示す通り、もっとも多かったのは「新潟県初の観光系学部・学科であるから」で 622 人（1,465 人のうち 42.5%）が回答した。2 番目は「もともと観光分野に興味をもっているから」で 396 人（同 27.0%）、3 番目は「将来、地域の活性化に貢献したいと考えているから」で 235 人（同 16.0%）がそれぞれ回答した。

また、上記の観光経営学部観光経営学科（仮称）に興味・関心を示した 1,465 人には、観光経営学部観光経営学科（仮称）への受験意欲についても質問した。その結果、グラフ 3-3 が示す通り、「受験したい」と回答したのは 78 人（1,465 人のうち 5.3%）、「受験を検討したい」と回答したのは 205 人（同 14.0%）であった。合計で 283 人より観光経営学部観光経営学科（仮称）への受験意欲を示す結果が得られた。

さらに、この観光経営学部観光経営学科（仮称）への受験意欲を示した 283 人を対象に、受験し合格した場合、進学したいと思うかの質問をした。その結果、グラフ 3-4 が示す通り、「進学したい」と回答したのは 108 人（283 人のうち 38.2%）、「併願大学の結果によっては進学したい」と回答したのは 102 人（同 36.0%）であった。合計で 210 人より、観光経営学部観光経営学科（仮称）への進学意欲を示す回答が得られた。

なお、観光経営学部観光経営学科（仮称）への興味・関心について「どちらともいえない」「興味・関心をもてなかった」、受験意欲にについて「どちらともいえない」「受験しない」とそれぞれ回答した 7,090 人を対象に、その理由を質問したところ、表 3-5 が示す通り、「興味・関心のある学問分野がないから」がもっとも多く、3,010 人（7,090 人のうち 42.5%）が回答した。2 番目に「もっと詳しい情報を得た上で検討したいから」で 1,229 人（同 17.3%）、3 番目に「大学進学以外の進路を検討しているから」で 1,224 人（同 17.3%）であった。

グラフ 3-1 観光経営学部観光経営学科（仮称）への興味・関心度

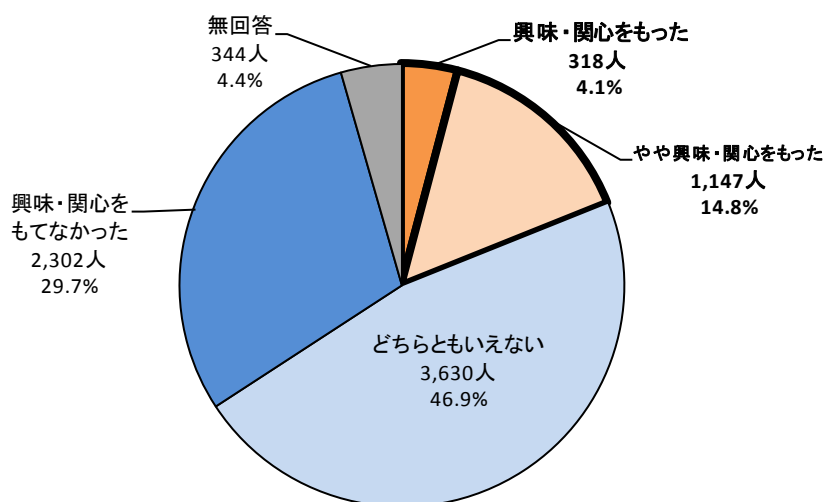


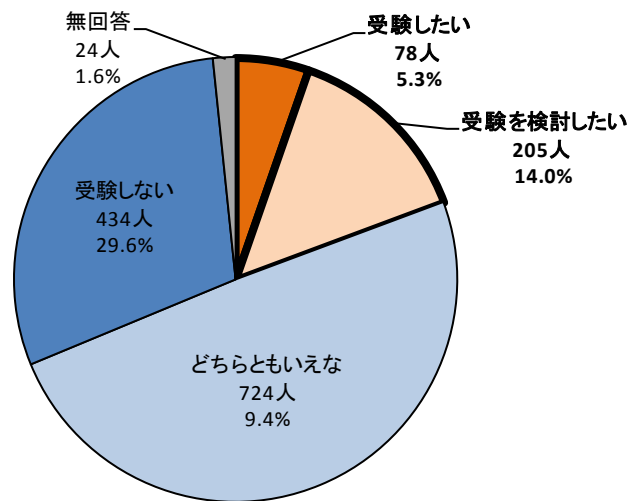
表 3-2 観光経営学部観光経営学科（仮称）に興味・関心をもった理由

選択項目	回答数	構成比
新潟県初の観光系学部・学科であるから。	622	42.5%
もともと観光分野に興味をもっているから。	396	27.0%
将来、地域の活性化に貢献したいと考えているから。	235	16.0%
グローバル(グローバル+ローカル)な人材を目指したいから。	204	13.9%
新潟経営大学に興味をもっているから。	107	7.3%
通学が便利であるから。	82	5.6%
無回答	22	1.5%

※ 構成比は回答を得た 1,465 人のうち、各項目を回答した割合。



グラフ 3-3 観光経営学部観光経営学科（仮称）への受験意欲度



グラフ 3-4 観光経営学部観光経営学科（仮称）への進学意欲度

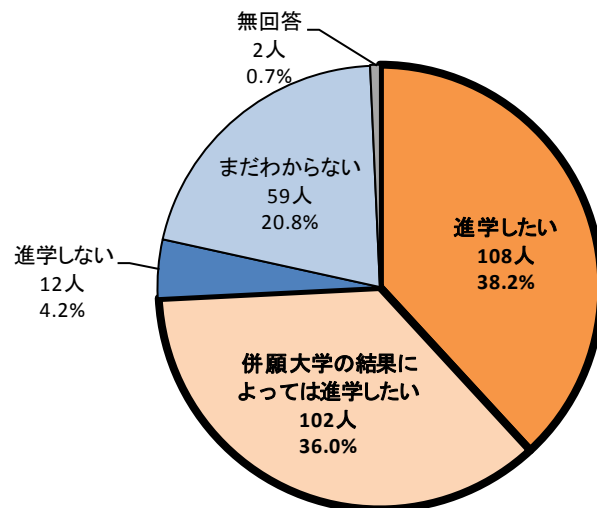


表 3-5 7,090 人の高校生が興味・関及び受験意欲をもたなかった理由（構成比順）

選択項目	回答数	構成比
興味・関心のある学問分野がないから	3,010	42.5%
もっと詳しい情報を得た上で検討したいから	1,229	17.3%
興味・関心のある学問分野はあるが、他大学への進学を検討したいから	1,224	17.3%
大学進学以外の進路を検討しているから	1,126	15.9%
構想内容に魅力を感じないから	785	11.1%
自宅からの通学が不便そうだから	758	10.7%
新設学科に進学するのは不安だから	263	3.7%
その他	289	4.1%
無回答	809	11.4%

※ 構成比は回答を得た 7,090 人のうち、各項目を回答した割合。

#### 分析 4

#### 調査結果における観光経営学部観光経営学科（仮称）の学生確保の見通し

本調査の回答結果より、新潟経営大学が計画中の観光経営学部観光経営学科（仮称）への学生確保の見通しを考察する。

本調査は新潟経営大学の所在地である新潟県加茂市を中心とした県内の高等学校 54 校にアンケートを依頼し、87.0%にあたる 47 校、合計 7,741 件より回答を得た。

問 8 の受験意欲の質問に対して、「受験したい」に 78 人、「受験を検討したい」に 205 人と回答していることから、アンケートを実施した 7,741 人のうち最大で 283 人（78 人と 205 人の合計）が観光経営学部観光経営学科（仮称）への志願者になると予測できる。

表 4-1 は問 8 の受験意欲と問 9 の進学意欲をクロス集計したものである。問 8 で新潟経営大学が計画中の観光経営学部観光経営学科（仮称）に「受験をしたい」と回答した 78 人のうち、問 9 で合格した場合に「進学したい」と回答したのが 67 人であることから、受験意欲および進学意欲をともに強くもっている高校 2 年生が観光経営学部観光経営学科（仮称）の予定する定員 60 人を上回る結果となった。

この回答以外に、問 8 で「受験したい」と回答した 78 人のうち、問 9 で「併願大学の結果によっては進学したい」に 6 人が回答し、同様に問 8 で「受験を検討したい」と回答した 205 人のうち、問 9 で合格した場合に「進学したい」に 41 人、「併願大学の結果によっては進学したい」に 96 人がそれぞれ進学意欲を示す回答をしている。以上のことから、観光経営学部観光経営学科（仮称）への進学希望者は予定する定員 60 人を上回る可能性が高く、学生確保の見通しは問題ないと言える。

表 4-1 受験意欲と進学意欲のクロス集計

問 8 \ 問 9	受験したい		受験を検討したい		総計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
進学したい	67	85.9%	41	20.0%	108	38.2%
併願大学の結果によっては進学したい	6	7.7%	96	46.8%	102	36.0%
進学しない	2	2.6%	10	4.9%	12	4.2%
まだわからない	3	3.8%	56	27.3%	59	20.8%
無回答	0	0.0%	2	1.0%	2	0.7%
合計	78	100.0%	205	100.0%	283	100.0%

## 分析 5

### 外部資料からみる観光系学部の募集状況および定員充足

30 ページの【別紙資料①】は日本私立学校振興・共済事業団が公表している「私立大学等入学志願動向（平成 26 年版）」で、全国私立大学の学部を系統別に区分し、平成 26 年度の入試動向がわかるデータである。観光学部は社会科学系に含まれ、6 学部の集計値として公表している。平成 26 年度は入学定員 1,005 人に対して、志願者が 7,330 人、入学者が 941 人、入学定員における充足率は 93.6%となっている。

31 ページの【別紙資料②】は【別紙資料①】の社会科学系および観光学部を過去 5 年間分抽出し、作成したデータである。観光学部を含む社会科学系の志願者は平成 22 年度の 1,258,711 人から徐々に減少し、平成 26 年度は 1,146,575 人となっている。入学定員充足率も同様に減少傾向となっている。一方、観光学部は志願者が 8,093 人いた平成 22 年度以降、志願者は平成 23 年度、平成 24 年度と減少したが、平成 25 年度以降は増加している。入学定員充足率も平成 22 年度から平成 25 年度まで減少したが、平成 26 年度は 93.6%まで回復しており、社会科学系全体と比べ観光学部への志願者および入学定員充足率は増加傾向である。

日本私立学校振興・共済事業団の「私立大学等入試志願動向」においては観光学部が 6 学部での集計であるが、全国には 32 ページ【別紙資料③】が公表しているように、観光関連の学部学科名をもつ大学は多くあることが確認できる。この大学一覧を参考に、近隣や同類の大学の志願者動向を作成したのが 33 ページ【別紙資料④】である。

新潟県内には観光系の学部・学科はないため、近隣の北信越エリアの 4 大学を抽出した。4 大学の志願者の合計は平成 24 年度の 476 人から平成 25 年度には減少するが、平成 26 年度には 458 人まで回復している。4 大学全体の倍率（志願者数÷合格者数）をみると、過去 3 年間で 1.2 倍を保っている。とくに学部学科名に「観光」が含まれる 2 大学においては、平成 26 年度の倍率が 1.8 倍、2.0 倍と 4 大学平均と比べ高い倍率であった。

また、新潟経営大学が計画中の観光経営学部観光経営学科（仮称）の名称には「経営」が含まれていることから、「観光」「ツーリズム」「ホスピタリティ」に加え、「経営」「経済」「商」「ビジネス」などの名称を含んだ同類系学部を全国より抽出し、志願動向表を作成した【※別紙資料④の下】。対象は 14 大学であるが、そのうちの 12 大学（2 大学については公表する入試結果が他大学の形式と異なるため、対象外とした）をまとめている。12 大学の志願者数の合計を見ると、2012 年度の 1,497 人から 2014 年度の 2,029 人と増加している。大学数が増加したことが大きな要因だと予想するが、大学数が同じ 2013 年度と 2014 年度の志願者数も若干であるが増えていることから、全体的に増加傾向と言える。12 大学全体の倍率（志願者数÷合格者数）も各年度で 1.9 倍であり、平成 24 年度から平成 25 年度にかけて大学数が増えても倍率が変わらないことから、安定的に志願者を確保できる分野であるといえる。

以上の分析1～分析5より、新潟経営大学が平成28年4月に設置構想中である「観光経営学部観光経営学科（仮称）」における学生確保の見通しは、全く問題がないと判断できる。

**【実施したアンケート用紙】**

に い が た け い え い だ い が く  
**新 潟 経 営 大 学**

**観光経営学部 観光経営学科（仮称）**

**設置構想についての高校生アンケート調査**

（対象：2014年7月現在、高校2年生の皆さん）

2016（平成28）年4月に、新潟経営大学が「観光経営学部 観光経営学科（仮称）」の新設することを構想しています。

新潟経営大学では、このアンケート調査の中で皆様の進路についての率直な考えをお聞きすることにより、構想中である新設学部・学科の教育内容等に反映したいと考えています。

なお、皆様より得られた情報は、新潟経営大学「観光経営学部 観光経営学科（仮称）」の設置構想に係る統計資料としてのみ活用させていただき、個人の情報として扱うことは一切ございません。

以上の趣旨を踏まえ、アンケート調査にご支援下さいます様、よろしくお願い致します。

※このアンケート調査は新潟経営大学から委託された第三者機関  
（株式会社紀伊國屋書店及び株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

質問数： 10 問 （所要時間は5～10分程度です）

2016年、新潟経営大学が新潟県初の観光系学部・学科を新設予定。

# 観光経営学部 観光経営学科(仮称)

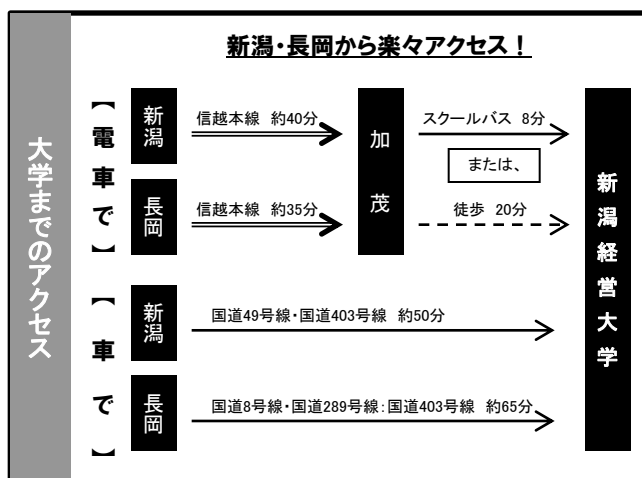
新設構想中

学科の概要

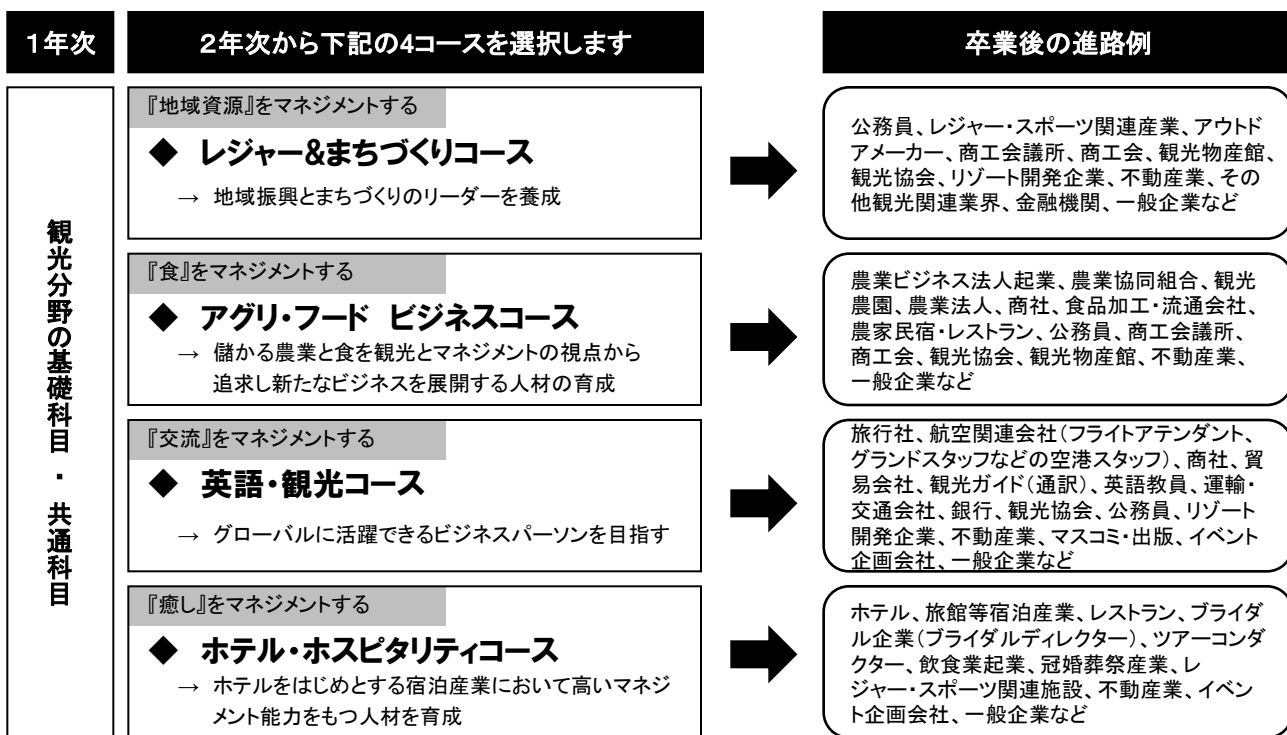
- 開設時期：2016年4月（予定）
- 学部学科：観光経営学部観光経営学科（仮称）
- 入学定員：60名（収容定員240名）
- 場所：新潟県加茂市希望ヶ丘2909-2

ホスピタリティ・マインド(もてなしの心)をもち、マナーをわきまえ、積極的に産業社会に参加していく人材養成が前提にある。観光を核として国内外で活躍できるグローバル(グローバル+ローカル)な人材を育成する。それはまた、地域の観光資源をコーディネートでき、且つ、地域の活性化に貢献でき、観光およびビジネスの発展に寄与できる人材の育成でもある。なお、本学部卒業生はどのような分野に進出して活躍できます。

養成する人材像



2年次以降に分かれる『4つのコース』と卒業後の進路



(単位:円)

大学名(学部名)	入学金	授業料	施設・設備費	その他	初年次学費
新潟経営大学 観光経営学部 観光経営学科	200,000	670,000	250,000	120,000	1,240,000
松本大学 [長野県] 総合経営学部	250,000	700,000	250,000	58,000	1,258,000
長野大学 [長野県] 環境ツーリズム学部	180,000	580,000	220,000	90,000	1,070,000

※新潟経営大学以外の大学は、2014年度の学費となります。

注:上記の内容は、設置準備段階の計画であり、変更になる場合があります。

学費(他大学との比較)



**問1** あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 男性                      2. 女性

**問2** あなたの居住地を教えてください。(あてはまる番号を左枠に記入)

番号記入欄

--

- |         |                                   |         |         |          |         |          |
|---------|-----------------------------------|---------|---------|----------|---------|----------|
| 【新潟県】   | 1. 新潟市                            | 2. 長岡市  | 3. 三条市  | 4. 柏崎市   | 5. 新発田市 | 6. 小千谷市  |
|         | 7. 加茂市                            | 8. 十日町市 | 9. 見附市  | 10. 村上市  | 11. 燕市  | 12. 糸魚川市 |
|         | 13. 妙高市                           | 14. 五泉市 | 15. 上越市 | 16. 阿賀野町 | 17. 佐渡市 | 18. 魚沼市  |
|         | 19. 南魚沼市                          | 20. 胎内市 | 21. 聖籠町 | 22. 弥彦村  | 23. 田上町 | 24. 阿賀町  |
|         | 25. 出雲崎町                          | 26. 湯沢町 | 27. 津南町 | 28. 刈羽村  | 29. 関川村 | 30. 粟島浦村 |
| 【新潟県以外】 | 31. その他(                      ) 県 |         |         |          |         |          |

あなたの卒業後の進路について教えてください。

**問3** 現在のところ興味のある高校卒業後の進路をすべて教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 四(六)年制大学                      2. 短期大学                      3. 専門学校  
4. 就職                      5. その他(                      )

**問4** 現在のところ、あなたの興味のある分野について、以下の14の選択肢の中から、1番目から3番目までの番号を記載してください。

- |               |                                 |               |
|---------------|---------------------------------|---------------|
| 1. 文学・歴史・心理   | 2. 経済・経営・ビジネス                   | 3. 法学・政治      |
| 4. 社会・観光・社会福祉 | 5. 外国語・国際関係                     | 6. 教育・保育      |
| 7. 理学・工学・情報   | 8. 農・畜産・水産                      | 9. 医学・歯学・薬学   |
| 10. 医療        | 11. 栄養・家政                       | 12. スポーツ・健康科学 |
| 13. 芸術        | 14. その他(                      ) |               |

1番目(                      )	2番目(                      )	3番目(                      )
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

**問5** あなたが、進学先を選択する際に、どのようなことを重視しますか。以下の20の選択肢の中から、1番目から3番目までの番号を記載してください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 学びたい学部・学科・コースがある | 2. 専門分野を深く学べる      |
| 3. 教育方針やカリキュラムが魅力的  | 4. 自分の興味や可能性が広げられる |
| 5. 教育内容のレベルが高い      | 6. 国際的センスが身につく     |
| 7. クラブ・サークル活動が盛ん    | 8. 学生生活が楽しめる       |
| 9. 学力レベルが自分に合っている   | 10. 入試方法が自分に合っている  |
| 11. 伝統や実績がある        | 12. 校風や雰囲気がよい      |
| 13. 有名である           | 14. 学習設備や環境が整っている  |
| 15. 自宅から通える         | 16. 学費が安い          |
| 17. 資格取得に有利である      | 18. 就職に有利である       |
| 19. 将来の選択肢が増える      | 20. 卒業後に社会で活躍できる   |

1番目(                      )	2番目(                      )	3番目(                      )
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

問6からは左の新潟経営大学 観光経営学部観光経営学科(仮称)の概要を読んだ上でお答えください。

**問6** あなたは新潟経営大学が計画中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」に興味・関心をもちましたか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 興味・関心をもった
  - 2. やや興味・関心をもった
  - 3. どちらともいえない
  - 4. 興味・関心をもてなかった
- 1～2の方は **問7** **問8** にお答えください。
- 3～4の方は **問10** にお答えください。

**問7** ※「問6」で「1. 興味・関心をもった」「2. やや興味・関心をもった」と答えた人のみ回答してください。

あなたが新潟経営大学 観光経営学部観光経営学科(仮称)に興味・関心をもった理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 新潟県初の観光系学部・学科であるから。
- 2. もともと観光分野に興味をもっているから。
- 3. 将来、地域の活性化に貢献したいと考えているから。
- 4. グローカル(グローバル+ローカル)な人材を目指したいから。
- 5. 新潟経営大学に興味をもっているから。
- 6. 通学が便利であるから。

**問8** ※「問6」で「1. 興味・関心をもった」「2. やや興味・関心をもった」と答えた人のみ回答してください。

あなたは新潟経営大学が計画中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」を受験したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 受験したい
  - 2. 受験を検討したい
  - 3. どちらともいえない
  - 4. 受験しない
- 1～2の方は **問9** にお答えください。
- 3～4の方は **問10** にお答えください。

**問9** ※「問8」で「1. 受験したい」「2. 受験を検討したい」と答えた人のみ回答してください。

あなたは新潟経営大学が計画中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」を受験し合格した場合、進学したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 進学したい
- 2. 併願大学の結果によっては進学したい
- 3. 進学しない
- 4. まだわからない

※「問6」で「3. どちらともいえない」「4. 興味・関心をもてなかった」、「問8」で「3. どちらともいえない」「4. 受験しない」を答えた人のみ回答してください。

**問10** あなたが新潟経営大学が計画中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」に興味・関心をもてない、または受験に前向きになれない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 構想内容に魅力を感じないから。
- 2. 興味・関心のある学問分野がないから。
- 3. 興味・関心のある学問分野はあるが、他大学への進学を検討したいから。
- 4. 新設学科に進学するのは不安だから。
- 5. 自宅からの通学が不便そうだから。
- 6. もっと詳しい情報を得た上で検討したいから。
- 7. 大学進学以外の進路を検討しているから。
- 8. その他( )

質問は以上となります。ご協力いただきありがとうございました。

**【別紙資料①・②・③・④】**

【別紙資料①】

日本私立学校振興・共済事業団 私立大学等入学志願動向 平成26年度

区分	集計 学部数	入学定員	志願者	受験者	合格者	入学者	志願倍率	合格率	歩留率	入学定員 充足率
		A	B	C	D	E	B/A	D/C	E/D	E/A
医学	29	3,668	110,427	102,365	7,799	3,736	30.1	7.6%	47.9%	101.9%
歯学	17	2,063	8,029	7,394	3,424	1,755	3.9	46.3%	51.3%	85.1%
薬学	57	11,484	121,877	115,936	29,455	12,225	10.6	25.4%	41.5%	106.5%
保健系	175	27,033	164,659	158,154	56,334	29,156	6.1	35.6%	51.8%	107.9%
理・工学系	146	59,281	651,819	627,653	215,453	64,437	11.0	34.3%	29.9%	108.7%
農学系	17	6,960	82,167	78,620	21,842	7,789	11.8	27.8%	35.7%	111.9%
人文科学系	238	70,257	511,565	494,487	194,269	73,365	7.3	39.3%	37.8%	104.4%
社会科学系	505	165,517	1,146,575	1,099,861	419,943	168,524	6.9	38.2%	40.1%	101.8%
(観光学部)	6	1,005	7,330			941	7.3			93.6%
家政学	72	15,413	81,097	78,834	30,962	15,707	5.3	39.3%	50.7%	101.9%
教育学	80	14,400	104,780	100,940	32,076	15,453	7.3	31.8%	48.2%	107.3%
体育学	10	4,582	17,241	16,821	6,680	5,325	3.8	39.7%	79.7%	116.2%
芸術系	60	14,909	40,643	39,880	23,231	14,242	2.7	58.3%	61.3%	95.5%
その他	253	64,684	423,550	408,899	154,276	65,917	6.5	37.7%	42.7%	101.9%
合計	1,659	460,251	3,464,429	3,329,844	1,195,744	477,631	7.5	35.9%	39.9%	103.8%

\* 日本私立学校振興・共済事業団「平成26年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」より

【別紙資料②】

日本私立学校振興・共済事業団 私立大学等入学志願の過去5年間の動向

年度	区分	集計 学部数	入学定員	志願者	受験者	合格者	入学者	志願倍率	合格率	歩留率	入学定員 充足率
			A	B	C	D	E	B/A	D/C	E/D	E/A
平成22年度	社会科学系	507	168,958	1,258,711	1,211,950	383,633	185,309	7.4	31.7%	48.3%	109.7%
	(観光学部)	5	985	8,093			906	8.2			92.0%
平成23年度	社会科学系	506	168,716	1,195,979	1,150,016	389,885	177,696	7.1	33.9%	45.6%	105.3%
	(観光学部)	5	990	6,161			834	6.2			84.2%
平成24年度	社会科学系	510	168,952	1,133,175	1,085,321	401,667	172,115	6.7	37.0%	42.9%	101.9%
	(観光学部)	5	970	6,620			840	6.8			86.6%
平成25年度	社会科学系	507	167,324	1,156,547	1,110,865	405,260	171,992	6.9	36.5%	42.4%	102.8%
	(観光学部)	6	1,000	7,575			897	7.6			89.7%
平成26年度	社会科学系	505	165,517	1,146,575	1,099,861	419,943	168,524	6.9	38.2%	40.1%	101.8%
	(観光学部)	6	1,005	7,330			941	7.3			93.6%

\* 日本私立学校振興・共済事業団 「平成22年度～平成26年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」より

【別紙資料③】観光関連の学部・学科等のある大学一覧

設置	所在地	大学名	学部名	学科名	入学定員	備考
国立	和歌山県	和歌山大学	観光学部	観光経営学科	60	
	山口県	山口大学	経済学部	観光政策学科	50	2015年4月改組予定
	沖縄県	琉球大学	観光産業科学部	観光科学科	60	
公立	群馬県	高崎経済大学	地域政策学部	観光政策学科	120	
私立	北海道	札幌国際大学	観光学部	観光ビジネス学科	90	
				国際観光学科	60	
	北海道	北海商科大学	商学部	観光産業学科	60	
	秋田県	ノースアジア大学	法学部	観光学科	60	
	埼玉県	淑徳大学	経営学部	観光経営学科	90	
	埼玉県	立教大学	観光学部	観光学科	175	
	埼玉県・東京都	跡見学園女子大学	観光コミュニティ学部	観光デザイン学科	120	2015年4月新設申請中
	千葉県	秀明大学	観光ビジネス学部	観光ビジネス学科	70	
	千葉県	城西国際大学	観光学部	ウェルネスツーリズム学科	100	
	千葉県	明海大学	ホスピタリティ・ツーリズム学部	ホスピタリティ・ツーリズム学科	200	
	千葉県・埼玉県	流通経済大学	社会学部	国際観光学科	120	
	東京都	亜細亜大学	経営学部	ホスピタリティ・マネジメント学科	90	
	東京都	川村学園女子大学	生活創造学部	観光文化学科	40	
	東京都	杏林大学	外国語学部	観光交流文化学科	70	
	東京都	帝京大学	経済学部	観光経営学科	140	
	東京都	帝京平成大学	現代ライフ学部	観光経営学科	98	
	東京都	玉川大学	観光学部	観光学科	90	
	東京都	東洋大学	国際地域学部	国際観光学科	200	
	東京都	文化学園大学	現代文化学部	国際文化・観光学科	30	
	神奈川県・東京都	東海大学	観光学部	観光学科	200	
	神奈川県	松蔭大学	観光メディア文化学部	観光文化学科	60	
	神奈川県	文教大学	国際学部	国際観光学科	125	
	神奈川県	横浜商科大学	商学部	観光マネジメント学科	70	
	長野県	長野大学	環境ツーリズム学部	環境ツーリズム学科	75	
	長野県	松本大学	総合経営学部	観光ホスピタリティ学科	80	
	京都府	平安女学院大学	国際観光学部	国際観光学科	90	
	大阪府	大阪観光大学	観光学部	観光学科	130	
	大阪府	大阪学院大学	経営学部	ホスピタリティ経営学科	70	
	大阪府	阪南大学	国際観光学部	国際観光学科	150	
	兵庫県	神戸海星女子学院大学	現代人間学部	英語観光学科	45	
	兵庫県	神戸国際大学	経済学部	都市環境・観光学科	120	2015年4月新設予定
	兵庫県	神戸山手大学	現代社会学部	観光文化学科	140	2015年4月新設予定
兵庫県	流通科学大学	人間社会学部	観光学科	70		
福岡県	九州産業大学	商学部	観光産業学科	150		
福岡県	西南女学院大学	人文学部	観光文化学科	60		
長崎県	長崎国際大学	人間社会学部	国際観光学科	180		
熊本県	熊本学園大学	商学部	ホスピタリティ・マネジメント学科	80		
熊本県	東海大学	経営学部	観光ビジネス学科	80		

4168

※学部・学科名に、「観光」「ツーリズム」「ホスピタリティ」という言葉を冠する大学を抽出  
 ※旺文社大学バスナビ (<http://passnavi.evidus.com/>) の掲載情報を基に作成

【別紙資料④】

近隣にある私立大学の観光学系における募集状況

大学名	学部	学科	入学定員	志願者数			合格者数			倍率			住所
				24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度	
松本	総合経営	観光ホスピタリティ	80	54	66	61	37	42	33	1.5	1.6	1.8	長野県松本市
長野	環境ツーリズム	観光ツーリズム	75	51	71	72	27	40	36	1.9	1.8	2.0	長野県上田市
富山国際	現代社会	現代社会(観光専攻)	120	87	81	104	79	78	107	1.1	1.0	1.0	富山県富山市
北陸	未来創造	国際教養(文化観光コース)	100	284	145	221	268	135	202	1.1	1.1	1.1	石川県金沢市
合計			375	476	363	458	411	295	378	1.2	1.2	1.2	

\*データ:河合塾『ガイドライン2014 6月号』を参照  
(一般入試のみ。ただし、センター試験利用入試を含む)

全国にある私立大学のビジネス×観光学系における募集状況

大学名	学部	学科	入学定員	志願者数			合格者数			倍率			住所
				24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度	
札幌国際	観光	観光ビジネス	90	28	38	19	27	38	19	1.0	1.0	1.0	北海道札幌市
淑徳	経営	観光経営	90	44	90	66	35	73	62	1.3	1.2	1.1	埼玉県入間郡
亜細亜	経営	ホスピタリティ・マネジメント	90	445	633	712	146	217	171	3.0	2.9	4.2	東京都武蔵野市
帝京	経済	観光経営	140	537	436	430	253	241	276	2.1	1.8	1.6	東京都八王子市
帝京平成	現代ライフ	観光経営	98	—	138	130	—	58	59	—	2.4	2.2	東京都中野区
横浜商科	商	貿易・観光	80	31	15	22	28	13	17	1.1	1.2	1.3	神奈川県横浜
松本	総合経営	観光ホスピタリティ	80	54	66	61	37	42	33	1.5	1.6	1.8	長野県松本市
大阪学院	経営	ホスピタリティ経営	70	20	27	29	17	21	17	1.2	1.3	1.7	大阪府吹田市
神戸国際	経済	都市環境・観光	120	25	32	19	25	30	19	1.0	1.1	1.0	
九州産業	商	観光産業	150	251	287	267	178	185	194	1.4	1.6	1.4	福岡県福岡市
熊本学園	商	ホスピタリティ・マネジメント	80	62	75	78	47	50	57	1.3	1.5	1.4	
東海	経営	観光ビジネス	80	—	116	196	—	86	148	—	1.3	1.3	熊本県熊本市
合計			1,168	1,497	1,953	2,029	793	1,054	1,072	1.9	1.9	1.9	

\*データ:河合塾『ガイドライン2014 6月号』を参照(一般入試のみ。ただし、センター試験利用入試を含む)  
\*北海道商科大学、秀明大学が公表する入試結果は他大学と異なるため省略する。

### 資料 3

※著作権者の許諾が得られない書類等

1 書類等の題名

新潟日報社 記事

本文 3 ページで使用

2 出典

新潟日報社 平成 26 年 9 月 6 日付 総合・自治版 4 面

3 引用範囲

新潟日報社 平成 26 年 9 月 6 日付 総合・自治版 4 面

4 その他の説明

特になし



新潟経営大学  
観光経営学部観光経営学科（仮称）  
設置構想についての人材需要の見通し調査  
ご報告書

株式会社 紀伊國屋書店  
株式会社 高等教育総合研究所

# 目 次

## 人材需要の見通し調査（企業・団体等向けアンケート調査）結果

1 アンケート 概要	1
2 全質問項目の集計結果	2
3 集計結果の分析	9
<b>添付資料</b>	
【添付資料①】 設置構想についての企業・団体等向けアンケート調査票	1 6

## 1. 人材需要の見直し調査(企業・団体等向けアンケート)の概要

- ◆調査の目的 : 本調査は、新潟経営大学が平成 28 年 4 月設置に向けて構想中の観光経営学部観光経営学科(仮称)の卒業生の就職におけるニーズを、大学外の公正な第三者機関により事業所へのアンケートを用いて測ることを目的とする。
  
- ◆調査期間 : 平成 26 年 12 月
  
- ◆調査対象 : 平成 28 年 4 月設置をめざす観光経営学部観光経営学科(仮称)の卒業生の採用が期待できる団体として、新潟経営大学既設学部における過去の採用実績がある新潟県内の各企業・団体の中で、“観光”に関連する事業や取り組みを実施していると思われる 300 社・団体を対象とした。
  
- ◆調査方法 : 調査対象とした 300 社・団体の採用ご担当者宛てに、新潟経営大学が構想中の観光経営学部観光経営学科(仮称)の説明が入ったアンケート用紙を送付。回答後、返信を求めた。
  
- ◆調査内容 : アンケート項目は全 10 問で、8 問が選択肢式、2 問が記述式とした。主な質問内容は、以下の通りである。
  - 『企業・団体の基本情報』
  - 『企業・団体が新卒生を採用する際に重視する点について』
  - 『新潟経営大学観光経営学部観光経営学科(仮称)の卒業生の採用見込みについて』
  
- ◆回収件数 : 91 件 (依頼件数 300 件 / 回収率 30.3%)

## 2. 人材需要の見通し調査(企業・団体等向けアンケート)

### 全質問項目の集計結果

※「構成比」(%)はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも100.0%と一致しない。

3～9ページは、企業・団体向けアンケートで回答を得た91社・団体の回答結果に基づく全質問項目の集計結果である。

#### 問1 貴社・貴団体の業種をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

選択項目	回答数	構成比
1. 旅行代理店	6	6.6%
2. 宿泊サービス	25	27.5%
3. 観光・レジャー	1	1.1%
4. 飲食サービス	0	0.0%
5. 旅客輸送サービス	3	3.3%
6. プライダルサービス	3	3.3%
7. 広告代理店・印刷業	5	5.5%
8. 飲食製造業	6	6.6%
9. 農業・農業関連	1	1.1%
10. 自治体	18	19.8%
11. 商工会議所	10	11.0%
12. その他	13	14.3%
(無回答)	0	0.0%
合計	91	100.0%

#### 問2 貴社・貴団体の所在地をお答えください。(あてはまる番号を記入)

選択項目	回答数	構成比
1. 新潟市	27	29.7%
2. 長岡市	4	4.4%
3. 三条市	4	4.4%
4. 柏崎市	3	3.3%
5. 新発田市	6	6.6%
6. 小千谷市	2	2.2%
7. 加茂市	3	3.3%
8. 十日町市	1	1.1%
9. 見附市	2	2.2%

10. 村上市	5	5.5%
11. 燕市	2	2.2%
12. 糸魚川市	2	2.2%
13. 妙高市	1	1.1%
14. 五泉市	0	0.0%
15. 上越市	2	2.2%
16. 阿賀野町	3	3.3%
17. 佐渡市	4	4.4%
18. 魚沼市	1	1.1%
19. 南魚沼市	1	1.1%
20. 胎内市	2	2.2%
21. 聖籠町	1	1.1%
22. 弥彦村	3	3.3%
23. 田上町	1	1.1%
24. 阿賀町	3	3.3%
25. 出雲崎町	0	0.0%
26. 湯沢町	1	1.1%
27. 津南町	2	2.2%
28. 刈羽村	0	0.0%
29. 関川村	2	2.2%
30. 粟島浦村	1	1.1%
31. その他	2	2.2%
(無回答)	0	0.0%
合計	91	100.0%

**問3 貴社・貴団体の従業員規模をお答えください。(あてはまるもの1つに○)**

選択項目	回答数	構成比
1. 50人以内	38	41.8%
2. 51～100人	10	11.0%
3. 101～500人	20	22.0%
4. 501～1,000人	11	12.1%
5. 1,001人以上	12	13.2%
(無回答)	0	0.0%
合計	91	100.0%

**問4 新卒生を採用する際に、求める能力・体験等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)**

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答した91社・団体のうち、各項目を挙げた者の割合。

選択項目	回答数	構成比
1. コミュニケーション能力	69	75.8%
2. 基礎的な学力	50	54.9%
3. 専攻学問の専門的な知識	9	9.9%
4. 語学力	12	13.2%
5. 考え抜く力	32	35.2%
6. 前に踏み出す力	41	45.1%
7. 目的達成志向	41	45.1%
8. 適応力	57	62.6%
9. インターンシップ経験	1	1.1%
10. ボランティア経験	2	2.2%
11. 忍耐力	38	41.8%
12. 理解力	28	30.8%
13. 論理力	5	5.5%
14. 取得資格・免許	5	5.5%
15. その他	0	0.0%
(無回答)	0	0.0%

**問5 新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」が育成する人材は、社会的ニーズが高いと思われますか。(あてはまるもの1つに○)**

選択項目	回答数	構成比
1. ニーズは極めて高い	20	22.0%
2. ニーズはある程度高い	53	58.2%
3. ニーズは高くない	3	3.3%
4. どちらとも言えない	15	16.5%
(無回答)	0	0.0%
合計	91	100.0%

**問6 新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」の特色について評価できる点をお答えください。(あてはまるものすべてに○)**

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答した91社・団体のうち、各項目を挙げた者の割合。

選択項目	回答数	構成比
1. 経営、マーケティング、会計等を必須としマネジメントを重視した科目配置	36	39.6%
2. 英語を中心とする語学力の徹底養成	33	36.3%
3. ホスピタリティマインド(おもてなしとマナー)の実践教育	60	65.9%
4. フィールドワークや実務を重視	27	29.7%
5. 地域の特色や活性化を意識したカリキュラム編成	52	57.1%
6. その他	1	1.1%
無回答	0	0.0%

**問7 貴社・貴団体が新潟経営大学「観光経営学部観光経営学科(仮称)」に期待すること、求めることは何かお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)**

選択項目	回答数	構成比
1. 専門的知識・技術に係る資質・素養を備えている人材を養成すること	26	28.6%
2. 幅広い知識・教養を身につけている人材を養成すること	14	15.4%
3. 何事も積極的に取り組む行動力がある人材を養成すること	29	31.9%
4. 礼儀作法を知り、常識的振る舞いができる人材を養成すること	9	9.9%
5. 周囲とのコミュニケーションを円滑に行うことができる人材を養成すること	12	13.2%
6. 様々な資格・免許を有している人材を養成すること	0	0.0%
7. その他	1	1.1%
(無回答)	0	0.0%
合計	91	100.0%

問8 貴社・貴団体が新潟経営大学「観光経営学部観光経営学科(仮称)」で学び卒業した学生を、将来採用したいと思われませんか。(あてはまるもの1つに○)

選択項目	回答数	構成比
1. 採用したい	10	11.0%
2. 採用を検討したい	29	31.9%
3. どちらともいえない	51	56.0%
4. 採用したいと思わない	1	1.1%
(無回答)	0	0.0%
合計	91	100.0%

以下の問9は、問8で「1. 採用したい」「2. 採用を検討したい」を選択した 39 社・団体が回答対象である。

問9 その場合、現時点において可能と思われる人数をご記入ください。(枠内に人数を記入)

※ 記入があった人数を以下の表にまとめた。

選択項目	回答数	構成比
「1人」と回答	14	35.9%
「2人」と回答	11	28.2%
「3人」と回答	3	7.7%
「5人」と回答	3	7.7%
「12人」と回答	1	2.6%
「若干名」と回答	1	2.6%
「未定」と回答	3	7.7%
「回答不可」と回答	1	2.6%
(無回答)	2	5.1%
合計	39	100.0%



問10 新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科(仮称)」に対して、ご意見・ご要望などありましたらご自由にお書きください。

※ 22 社・団体から回答を得た。以下、業種別に回答内容を掲載する。

【業種別・回答内容】

業種	回答内容
旅行代理店	更なる国際化を展望しつつ、郷土愛にあふれた、人材の育成を希望いたします。
旅行代理店	私自身もスキルアップを行いたいと思っているので、「社会人向け」カリキュラムなどの実施も検討下さい。
旅行代理店	観光系の大学が増えている中で、いかに差別化していくか、地域創成の一つになることを期待しています。よろしくお願ひします。
宿泊サービス	当社はホテル・旅館ですが、近年インバウンドのお客様が少しずつ新潟にも入ってきておりますので、英語力も必要になってきております。
宿泊サービス	新潟県内に観光学部が初めて設立されること、今後の観光業界にとっても明るい兆しだと思っております。
宿泊サービス	インターンシップ受入先として、ぜひとも連携を考えていただきたい。
宿泊サービス	観光系学部新設で、専門知識の習得による就職後即戦力になる人材育成を期待します。
宿泊サービス	観光事業はこれからの地域発達に欠かせません。活性化のためにも、新しい風を吹き込んでください。
旅客運送サービス	今後新設されましたら、貴大学の取り組みや、各コース生徒さんの様子等の情報を発信していただけますと幸いです。
広告代理店・印刷業	現在、観光客誘致の広報活動の重要性は着実に認識されつつあります。貴大学におかれましても、費用を投ずる「広告」とは異なる「広報戦略」というカリキュラムを導入して頂きたいと思ひます。
広告代理店・印刷業	より多くの若者にチャンスをと。
広告代理店・印刷業	地域のビジネスや地域経済の発展に貢献意欲の高い学生の育成に期待します。
自治体	学生が目指す就職先において生かせる実践的な知識と経験が得られるよう、学生個人に合わせた丁寧な指導をしていただきたい。
商工会議所	新設後の活躍に期待しています。
商工会議所	誰が指導するのか（地域密着型指導者が必要である）
商工会議所	社会人も受講できるコースが欲しいです。
商工会議所	観光産業の重要性が早くから認識されていながら、本県においては本格的な人材養成機関がないのが不思議でした。ぜひともグローバルレベルでの人材輩出、情報発信等をされることを期待します。
その他	採用可能人数と問われると現時点では「どちらとも言えない」となりますが、新潟県の盛衰と運命を共にする弊社としましては、県の活性化の一つとして貴校で学んだ視点から紙面において提言を展開していくことは必要ではないかと考えます。志のある多くの学生の皆様から弊社を目指していただければ幸いです。

その他	資格取得(検定合格)に終わらない、実践で活用できるレベルの育成を期待しております。
その他	弊館は、とても小さい旅館です。このアンケートに答えられないほどです。とても大学卒業の方をやとえません。アンケートを送る前に、どういう規模なのかを調べて送ってください。
その他	観光を産業として認識し、いろいろ誘客につながる企画を作れる人材を養成してほしい。
その他	産業観光という視点をぜひ積極的に取り入れていただきたい。

### 3. 人材需要の見通し調査(企業・団体等向けアンケート) 集計結果分析

※「構成比」(%) はいずれも、小数第二位を四捨五入。よって、合計は必ずしも 100.0% と一致しない。

#### 分析 1

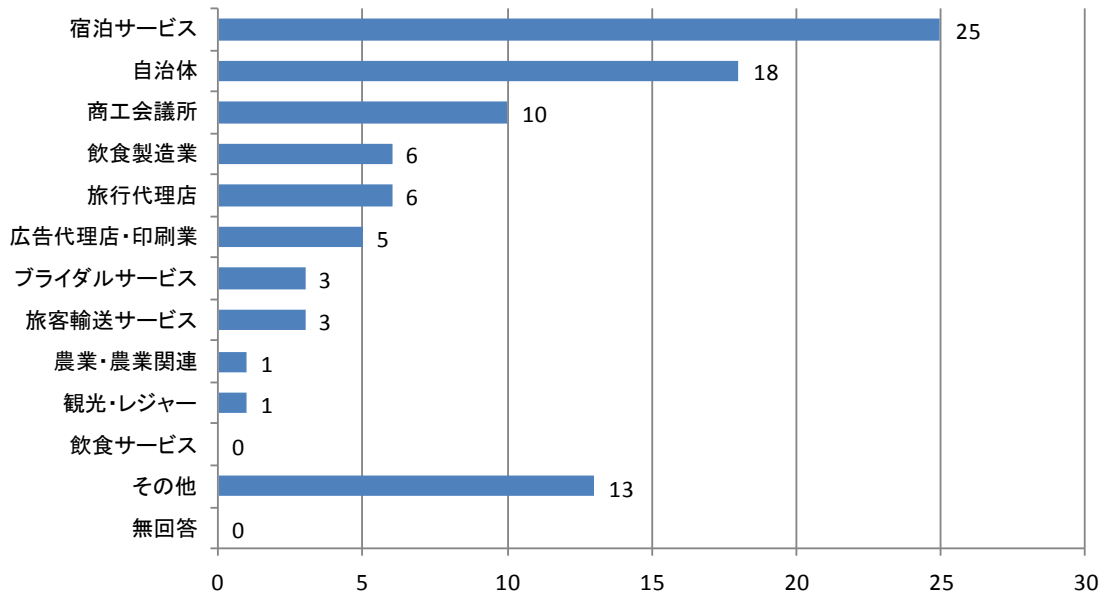
##### 回答を得た企業・団体の基本情報

本調査は新潟経営大学が構想中の観光経営学部観光経営学科(仮称)の卒業生の採用が予想できる企業・団体として、新潟経営大学既設学部における過去の採用実績がある新潟県内の各企業・団体の中で、“観光”に関連する事業や取り組みを実施していると思われる300社・団体にアンケートを実施し、91社・団体より回答を得た。市町村別でみると29.7%にあたる27社・団体が新潟市に所在する企業・団体であり、もっとも多い回答であったが、それ以外の様々な市町村からも回答があることから、新潟県内全体でアンケートが実施できたことがわかる。

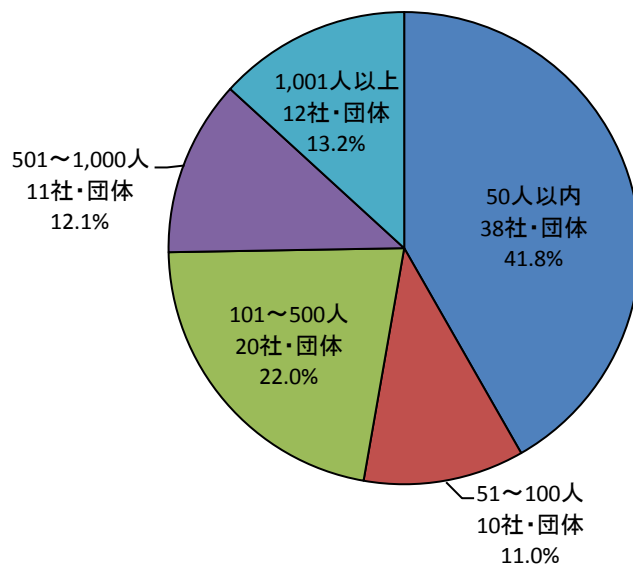
グラフ1-1が示す通り、もっとも多く回答を得た業種は「宿泊サービス」で25社・団体(91社・団体のうち27.5%)であった。設定した選択肢の中で、「飲食サービス」以外の観光関連事業を行っている企業・団体からは少数ながら回答があり、幅広い業種より回答を得ることができた。

グラフ1-2が示す通り、回答を得た企業・団体を従業員規模別で見たところ、もっとも多い回答は「50人以内」で38社・団体(91社・団体のうち41.8%)であった。2番目は「101～500人」で20社(同22.0%)、3番目は「1,001人以上」で12社・団体(同13.2%)であった。「51～100人」「501～1,000人」にも10社・団体程が回答しており、幅広い従業員規模の企業・団体から回答を得ることができた。

グラフ 1-1 回答を得た企業・団体の業種（回答数の多い順）



グラフ 1-2 回答を得た企業・団体の従業員規模



## 分析 2

### 回答を得た企業・団体における新卒生採用の重視する点

企業・団体に新卒生採用の際に、求める能力や体験を複数選択で質問した。表 2-1 が示す通り、もっとも多く回答があったのは 91 社・団体のうち 75.8%にあたる 69 社・団体が回答した「コミュニケーション能力」であった。2 番目は 62.6%にあたる 57 社・団体が回答した「適応力」で、3 番目は 54.9%にあたる 50 社・団体が回答した「基礎的な学力」であった。45.1%にあたる 41 社・団体がそれぞれ回答した「前に踏み出す力」と「目的達成志向」を含めた上位 5 項目については、アンケートを回答した企業・団体の半数が回答している。

表 2-1 企業・団体が新卒生採用で重視していること（回答数の多い順）

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答した 91 社・団体のうち、各項目を挙げた者の割合。

選択項目	回答数	構成比
コミュニケーション能力	69	75.8%
適応力	57	62.6%
基礎的な学力	50	54.9%
前に踏み出す力	41	45.1%
目的達成志向	41	45.1%
忍耐力	38	41.8%
考え抜く力	32	35.2%
理解力	28	30.8%
語学力	12	13.2%
専攻学問の専門的な知識	9	9.9%
論理力	5	5.5%
取得資格・免許	5	5.5%
ボランティア経験	2	2.2%
インターンシップ経験	1	1.1%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

### 分析 3

#### 観光経営学部観光経営学科（仮称）の社会的ニーズおよび評価

問 5 にて新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」が育成する人材への社会的ニーズについて質問したところ、グラフ 3-1 が示す通り、「ニーズは極めて高い」に 20 社・団体（91 社・団体のうち 22.0%）、「ニーズはある程度高い」に 53 社・団体（同 58.2%）と回答した。合計すると 80.2%にあたる 73 社・団体が、新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」が育成する人材に対して、社会的ニーズが高いと回答している。

問 6 にて新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」の特色について評価できる点を複数選択で質問したところ、表 3-2 が示す通り、もっとも多い回答は「ホスピタリティマインド（おもてなしとマナー）の実践教育」で、65.9%にあたる 60 社・団体が回答した。2 番目は「地域の特色や活性化を意識したカリキュラム編成」で 57.1%にあたる 52 社・団体であり、以上の 2 項目に半数以上の企業・団体が回答している。

また、問 7 にて新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」に期待すること、求めることを質問したところ、表 3-3 が示す通り、もっとも多い回答は「何事も積極的に取り組む行動力がある人材を養成すること」で 29 社・団体（91 社・団体のうち 31.9%）であった。2 番目は「専門的知識・技術に係る資質・素養を備えている人材を養成すること」で 26 社・団体（同 28.6%）、3 番目は「幅広い知識・教養を身につけている人材を養成すること」で 14 社・団体（同 15.4%）であり、企業・団体によって回答が分かれた。

グラフ 3-1 観光経営学部観光経営学科（仮称）が育成する人材への社会的ニーズ

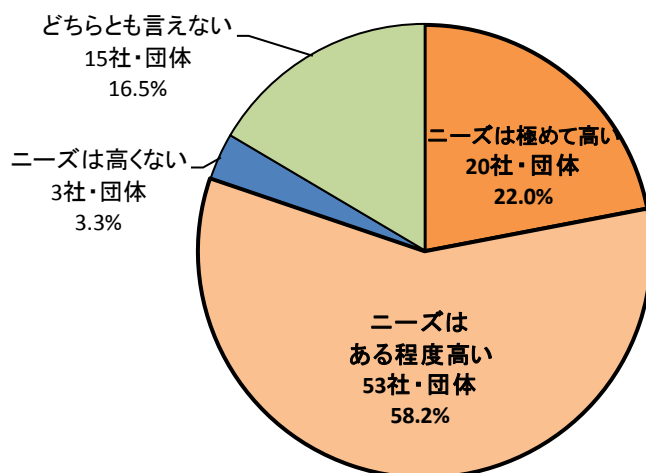


表 3-2 観光経営学部観光経営学科（仮称）の特色で評価できる点（回答数の多い順）

※ 複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 構成比は、回答した 91 社・団体のうち、各項目を挙げた者の割合。

選択項目	回答数	構成比
ホスピタリティマインド(おもてなしとマナー)の実践教育	60	65.9%
地域の特色や活性化を意識したカリキュラム編成	52	57.1%
経営、マーケティング、会計等を必須としマネジメントを重視した科目配置	36	39.6%
英語を中心とする語学力の徹底養成	33	36.3%
フィールドワークや実務を重視	27	29.7%
その他	1	1.1%
無回答	0	0.0%

表 3-3 観光経営学部観光経営学科（仮称）に期待すること、求めること（回答数の多い順）

選択項目	回答数	構成比
何事も積極的に取り組む行動力がある人材を養成すること	29	31.9%
専門的知識・技術に係る資質・素養を備えている人材を養成すること	26	28.6%
幅広い知識・教養を身につけている人材を養成すること	14	15.4%
周囲とのコミュニケーションを円滑に行うことができる人材を養成すること	12	13.2%
礼儀作法を知り、常識的振る舞いができる人材を養成すること	9	9.9%
様々な資格・免許を有している人材を養成すること	0	0.0%
その他	1	1.1%
無回答	0	0.0%
合計	91	100.0%

#### 分析 4

##### 観光経営学部観光経営学科（仮称）への採用意欲および人数

問 8 にて新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」で学び卒業した学生への採用意欲について質問したところ、グラフ 4-1 が示す通り、「採用したい」に 10 社・団体（91 社・団体のうち 11.0%）、「採用を検討したい」に 29 社・団体（同 31.9%）が回答した。合計すると 42.9%にあたる 39 社・団体より、「観光経営学部観光経営学科（仮称）」の卒業生の採用について、意欲を示す回答を得られた。

さらに、「観光経営学部観光経営学科（仮称）」の卒業生の採用に意欲を示した 39 社・団体に、採用可能と思われる人数について記入を求めた。その結果、表 4-2 が示す通り、39 社・団体のうち、32 社・団体が人数を記入した。記入の内訳は「1 人」が 14 社・団体、「2 人」が 11 社・団体、「3 人」が 3 社・団体、「5 人」が 3 社・団体、「1 2 人」が 1 社・団体であった。以上の記入の人数をすべて合計すると「72 人」となり、グラフ 4-3 が示す通り、新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」が予定する定員 60 人を本調査にて上回る回答を得られた。

グラフ 4-1 企業・団体における観光経営学部観光経営学科（仮称）への採用意欲

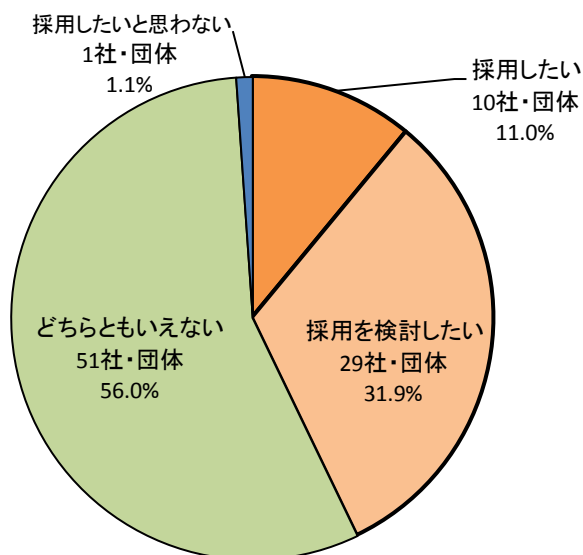




表 4-2 企業・団体における観光経営学部観光経営学科（仮称）卒業生の採用予定人数

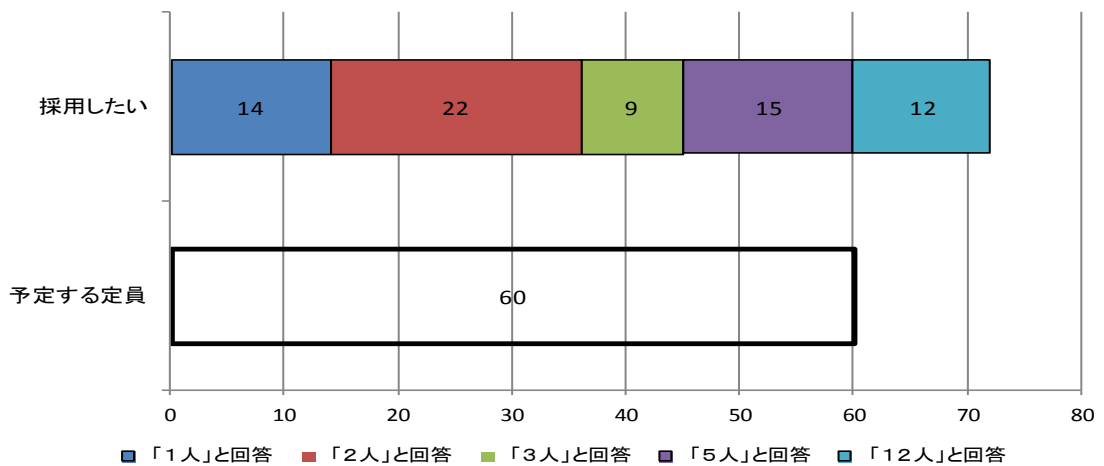
選択項目	回答数	人数
「1人」と回答	14	14人
「2人」と回答	11	22人
「3人」と回答	3	9人
「5人」と回答	3	15人
「12人」と回答	1	12人
「若干名」と回答	1	0人
「未定」と回答	3	0人
「回答不可」と回答	1	0人
（無回答）	2	0人
合計	39	72人

※ 問8の質問で「採用したい」「採用を検討したい」と回答した 39 社・団体の記述回答の結果。

※ 採用可能な人数は記述回答と回答数で算出した値。

※ 「若干名」「未定」「回答不可」および「無回答」については、人数を 0 人に設定している。

グラフ 4-3 企業・団体における観光経営学部観光経営学科（仮称）卒業生の採用予定人数



以上、分析 1～分析 4 より、新潟経営大学が平成 28 年 4 月に設置構想中である「観光経営学部観光経営学科（仮称）」における人材需要の見通しは、全く問題がないと判断できる。

**【実施したアンケート用紙】**

に い が た け い え い だ い が く  
**新 潟 経 営 大 学**

**観光経営学部 観光経営学科（仮称）**

## 設置構想についての企業・団体向けアンケート調査

2016（平成28）年4月に、新潟経営大学が「観光経営学部 観光経営学科（仮称）」の新設を構想しています。

新潟経営大学では、このアンケート調査を通して企業・団体の皆様からご意見をいただくことで、広く社会に貢献できる人材輩出を行ってまいりたいと考えております。

なお、回答いただいた皆様より得られた情報は、新潟経営大学「観光経営学部 観光経営学科（仮称）」の設置構想に係る統計資料としてのみ活用させていただき、個人の情報として扱うことは一切ございません。

以上の趣旨を踏まえ、御多忙の折に大変恐れ入りますが、アンケート調査に御協力下さいますよう、よろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は新潟経営大学から委託された第三者機関（株式会社紀伊國屋書店及び株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。

<b>貴社・貴団体名</b>	
----------------	--

質問数： 10 問 （所要時間は5～10分程度です）

2016年、新潟経営大学が新潟県初の観光系学部・学科を新設予定。

# 観光経営学部 観光経営学科(仮称)

新設構想中

## 新潟県初の観光系学部・学科です。

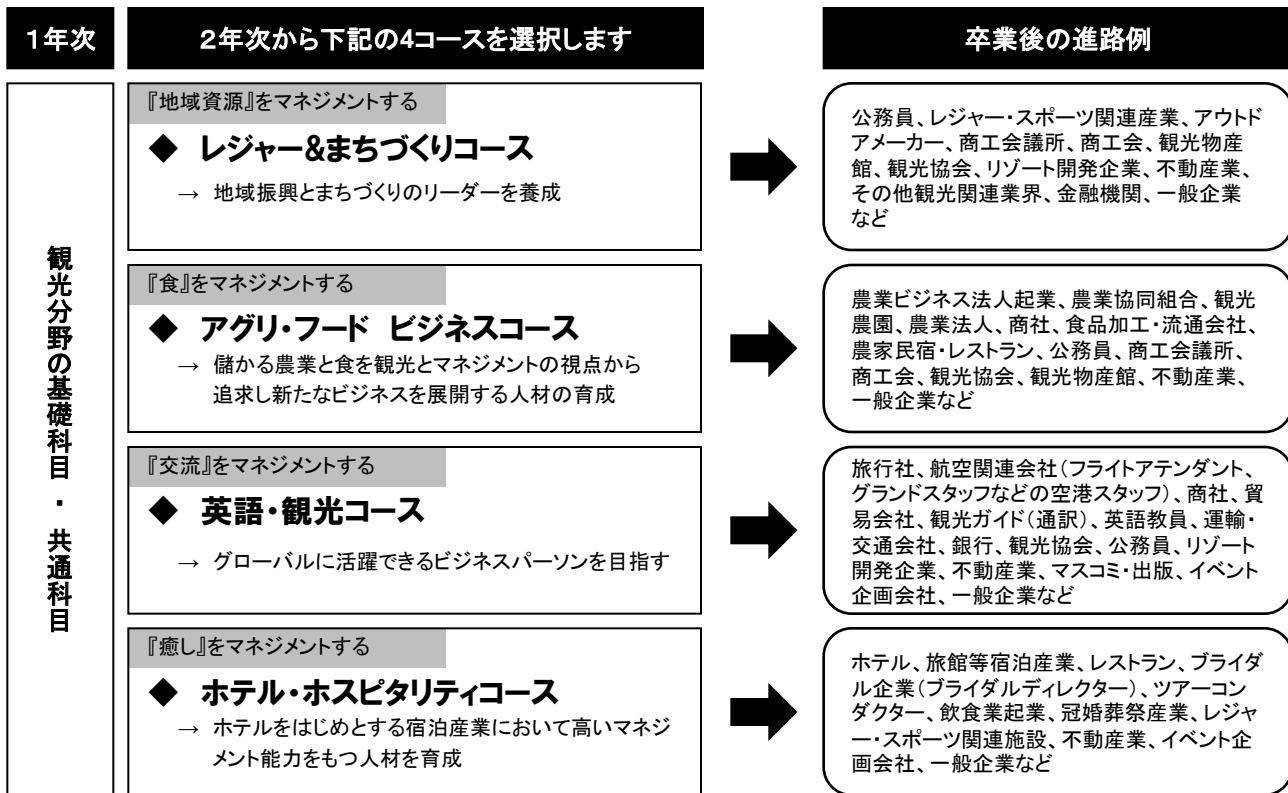
学部・学科の概要

- 開設時期：2016年4月(予定)
- 学部学科：観光経営学部  
観光経営学科(仮称)
- 入学定員：60名(収容定員240名)
- 場所：新潟県加茂市希望ヶ丘2909-2

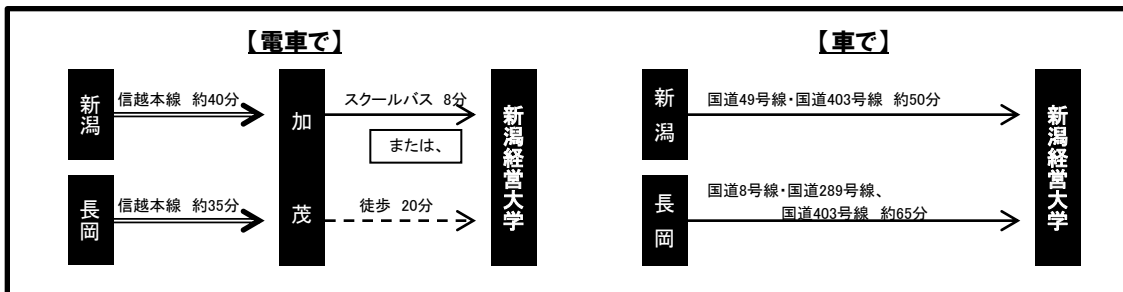
養成する人材像

ホスピタリティ・マインド(もてなしの心)をもち、マナーをわきまえ、積極的に産業社会に参加していく人材養成が前提にある。  
観光を核として国内外で活躍できるグローバル(グローバル+ローカル)な人材を育成する。  
それはまた、地域の観光資源をコーディネートでき、且つ、地域の活性化に貢献でき、観光およびビジネスの発展に寄与できる人材の育成でもある。  
なお、本学部卒業生はどのような分野に進出しても活躍できます。

2年次以降に分かれる「4つのコース」と卒業後の進路



大学までのアクセス



注:上記の内容は、設置準備段階の計画であり、変更になる場合があります。

**問1** 貴社・貴団体の業種をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

- |              |             |                |
|--------------|-------------|----------------|
| 1. 旅行代理店     | 2. 宿泊サービス   | 3. 観光・レジャーサービス |
| 4. 飲食サービス    | 5. 旅客輸送サービス | 6. ブライダルサービス   |
| 7. 広告代理店・印刷業 | 8. 飲食製造業    | 9. 農業・農業関連     |
| 10. 自治体      | 11. 商工会議所   | 12. その他（ ）     |

**問2** 貴社・貴団体の所在地をお答えください。（あてはまる番号を記入）

番号記入欄

- |         |             |         |         |          |         |          |
|---------|-------------|---------|---------|----------|---------|----------|
| 【新潟県】   | 1. 新潟市      | 2. 長岡市  | 3. 三条市  | 4. 柏崎市   | 5. 新発田市 | 6. 小千谷市  |
|         | 7. 加茂市      | 8. 十日町市 | 9. 見附市  | 10. 村上市  | 11. 燕市  | 12. 糸魚川市 |
|         | 13. 妙高市     | 14. 五泉市 | 15. 上越市 | 16. 阿賀野町 | 17. 佐渡市 | 18. 魚沼市  |
|         | 19. 南魚沼市    | 20. 胎内市 | 21. 聖籠町 | 22. 弥彦村  | 23. 田上町 | 24. 阿賀町  |
|         | 25. 出雲崎町    | 26. 湯沢町 | 27. 津南町 | 28. 刈羽村  | 29. 関川村 | 30. 粟島浦村 |
| 【新潟県以外】 | 31. その他（ ）県 |         |         |          |         |          |

**問3** 貴社・貴団体の従業員規模をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

- |               |             |             |
|---------------|-------------|-------------|
| 1. 50人以内      | 2. 51～100人  | 3. 101～500人 |
| 4. 501～1,000人 | 5. 1,001人以上 |             |

**問4** 新卒生を採用する際に、求める能力・体験等をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- |                |             |                |
|----------------|-------------|----------------|
| 1. コミュニケーション能力 | 2. 基礎的な学力   | 3. 専攻学問の専門的な知識 |
| 4. 語学力         | 5. 考え抜く力    | 6. 前に踏み出す力     |
| 7. 目的達成志向      | 8. 適応力      | 9. インターンシップ経験  |
| 10. ボランティア経験   | 11. 忍耐力     | 12. 理解力        |
| 13. 論理力        | 14. 取得資格・免許 | 15. その他（ ）     |

以下は、2ページの「新潟経営大学 観光経営学部観光経営学科（仮称）の概要」をご覧の上でお答えください。

**問5** 新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」が育成する人材は、社会的ニーズが高いと思われますか。（あてはまるもの1つに○）

1. ニーズは極めて高い
2. ニーズはある程度高い
3. ニーズは高くない
4. どちらとも言えない

裏面にも質問がございます。

**問6**

新潟経営大学が構想中の「観光経営学部観光経営学科（仮称）」の特色について評価できる点をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 経営、マーケティング、会計等を必須としマネジメントを重視した科目配置
2. 英語を中心とする語学力の徹底養成
3. ホスピタリティマインド（おもてなしとマナー）の実践教育
4. フィールドワークや実務を重視
5. 地域の特色や活性化を意識したカリキュラム編成
6. その他（ ）

**問7**

貴社・貴団体が新潟経営大学「観光経営学部観光経営学科（仮称）」に期待すること、求めることは何かお聞かせください。（あてはまるもの1つに○）

1. 専門的知識・技術に係る資質・素養を備えている人材を養成すること
2. 幅広い知識・教養を身につけている人材を養成すること
3. 何事も積極的に取り組む行動力がある人材を養成すること
4. 礼儀作法を知り、常識的振る舞いができる人材を養成すること
5. 周囲とのコミュニケーションを円滑に行うことができる人材を養成すること
6. 様々な資格・免許を有している人材を養成すること
7. その他（ ）

**問8**

貴社・貴団体では、新潟経営大学「観光経営学部観光経営学科（仮称）」で学び卒業した学生を、将来採用したいと思われませんか。（あてはまるもの1つに○）

- |  |   |                                |
|--|---|--------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 採用したい</li> <li>2. 採用を検討したい</li> <li>3. どちらとも言えない</li> <li>4. 採用したいと思わない</li> </ol> | } | → 1または2の方は <b>問9</b> にお答えください。 |
|--|---|--------------------------------|

**問9**

※「問8」で「1. 採用したい」「2. 採用を検討したい」と答えた方のみ回答してください。

その場合、現時点において可能と思われる人数をご記入ください。（枠内に人数を記入）

人

**問10**

新潟経営大学「観光経営学部観光経営学科（仮称）」に対して、ご意見・ご要望などありましたらご自由にお書きください。

質問は以上となります。ご協力いただきありがとうございました。